

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月8日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	豊田市役所	代表者名	太田 稔彦
担当者部署	経営戦略部	連絡先電話番号	0565-34-6946
担当者役職	主査	担当者氏名	荒川涼介、山田直宏
住所	471-8501 愛知県豊田市西町3-60		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">オープンデータに関するあらゆる動向や先行事例の説明を行って頂いた点。当市が課題と感じていたオープンデータ推進のステップ感について方針案を提示いただいた点。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月1日	13時30分	15時00分		90
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	経営戦略部情報戦略課の職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	豊田市役所内のデジタル化を推進するため「豊田市デジタル強靱化戦略」に基づき「豊田市デジタル推進本部」を発足し、オープンデータの推進を実施していくが、取り組み方針・「豊田市オープンデータガイドライン」の改定等に苦慮している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	全庁的なオープンデータ推進の方針を決定し、ガイドライン改正により、取組を加速化する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	先進自治体でのオープンデータの取組も交えて、オープンデータの意義や実施方針等、ご教授いただくと同時に、今後行っていただく講義について打合せを行い、今後の取組方針等について示唆をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	後日行う講義及び会議内容について確認し、準備に努めた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 実施なし(担当課との事前打合せが中心だったため)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

